

10月に入りました（令和3年度も残り半年ですね・・・）。緊急事態宣言は解除となりましたが、引き続きの感染予防対策とあわせ、クロームブックの積極的な活用をお願いいたします。

★東京都町田市的一件から

標題の件からは、色々なことを考えさせられます。

「タブレットは、危ないから使わせない」となるとは、子供たちの学びの広がりや深まりを阻害することになってしまいます。「規制」と「緩和」、さじ加減が難しいところであり、まだまだ手探りの状況ではありますが、子供たちの学びを保障するために、教育委員会と学校それぞれができる手立てを積み重ねていけたらと思っています。 ※以下、確認です。

- 現状、釧路市の児童生徒は、クロームブックで「Google チャット」を使用できません。
- 以前よりお願いしているように、「Classroom」には、必ず複数の先生を教師役として登録し、定期的にストリーム（掲示板）の内容を確認するようにしてください。
- 6月30日付けで学校に送付させていただいた、「Meet の使用を制限する方法」を、今一度ご確認ください。

★こんなサイトはいかがでしょう～「バーチャルピアノ」～

音楽科の学習で活用できそうなサイト、「バーチャルピアノ」です。画面に映っている鍵盤をタッチすると音が出ます。階名の表示、非表示が可能で、小学校の低学年から中学校まで幅広く活用できます。

多様なツールを活用することが出来ます。



タブレットモードにすることで、よりキーボードに近くなります。



★各校より～芦野小学校、武佐小学校の活用事例～

芦野小学校では、5年生の社会科「水産業がさかんな地域」の学習で、「Google Earth」を活用し、港やその周辺の様子を確認する授業が展開されていました。



子供たちは、先生の操作見本をもとに、「Google Earth」を効果的に活用する姿が見られました。

武佐小学校では、校内でオンライン学習を試行しています。この日は6年生の子供たちが校内の数か所に分かれ、オンラインで算数科の学習に取り組んでいました。

